

# センターだより

第71号

令和5年4月28日 発行

Aomori Prefectural School Education Center  
青森県総合学校教育センター  
〒030-0123 青森市大字大矢沢字野田80-2  
☎017-764-1997 FAX017-728-6351

## 所長あいさつ

## 所長 和田 和男

日頃より当センターの事業に御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。この4月より赴任して参りました所長の和田です。どうぞよろしく申し上げます。

当センターは平成10年の開所から今年で26年目を迎え、今年度も学校教育に関する研修、研究、教育相談、資料・情報の収集・提供に引き続き取り組んで参ります。

研修に関しましては、「“これからの社会を生き抜く力”を育む“教師力”の向上を目指した研修講座」をテーマとし、2月に改訂された校長及び教員の資質の向上に関する指標や青森県教職員研修計画を踏まえ、学習指導要領を踏まえ受講者のニーズに即した研修、演習・協議等を重視し受講者が主体的に参加できる研修、児童生徒一人一台端末等の利活用を取り入れた研修を目指し、162講座を開設しております。なお、今年度は新型コロナウイルス感染症の基本的な感染防止対策は継続しますが、従来どおりの集合型研修となります。是非当センターにお越しいただき、日頃の教育活動について学校外から様々考察する機会としていただければ幸いです。

研究に関しましては、令和3年度より全指導主事が「学校におけるICTの効果的な利活用」を研究テーマに、各教科の単元計画例、学習指導案、デジタル教材の活用例及び単元全体のパッケージを作成しております。今年度はセンターWebページで配信したり、研修講座や校内研修等講師派遣事業で積極的に活用することとしており、10月に開催する「あおり教育研究発表会2023」において研究成果を発表する予定です。

教育相談に関しましては、いじめや不登校、学習のつまずき、対人関係等、多岐にわたる悩みを電話相談や面接相談にて対応しており、月に1回土曜日にも相談を行っております。近年は不登校に関する相談ケースが多く、学校と連携しながら対象児童生徒の社会的自立を目指し支援して参ります。

資料・情報の収集・提供に関しましては、図書・資料24,741冊、視聴覚資料427本を収集・整理し、貸出しているほか、センターWebページからの情報発信やメーリングリストの提供をしております。

当センターは「子どもたちの未来を創るため、所員の心と力を結集して、学校を支援します」という運営方針のもと事業を展開して参りますので、どうぞご活用いただきますようお願いいたします。

## センター事業（研修、研究、教育相談）の紹介

「“これからの社会を生き抜く力”を育む“教師力”の向上」を目指して

### 研修

職務研修、教科研修、教科外研修講座等、多数の研修講座を開設します。タブレットPCを扱う講座、オンラインによる講座、聴講可能な講座等もあります。

### 研究

研究員研究、センター研究など、実践的・先導的な研究をし、学校現場へ還元します。また、これらの成果を「あおり教育研究発表会」や当センターWebページ等で発表及び提供します。

### 教育相談

いじめや不登校に関すること、学習のつまずきや遅れに関すること等、本人・保護者・教職員のどなたでも相談できます。

詳細は、本  
たよりを御  
覧ください。



## 研修講座について

青森県総合学校教育センターでは

テーマ「“これからの社会を生き抜く力”を育む“教師力”の向上」を目指し、次のように研修講座を開催します。

- 1 講座の目標を明確にし、演習、協議等を重視した主体的に参加できる研修を提供します。
- 2 令和の日本型学校教育の実現及び学校における働き方改革の推進を踏まえ、ICT等の効果的な活用に向けた研修を提供します。
- 3 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を目指した内容を提供します。
- 4 学校、先生方の課題や悩みに寄り添い、その実践と意欲をサポートします。



「令和5年度研修講座案内」の表紙のイラストです。（当センターHPに掲載）

中央で育つ花は子どもたち、花が育つ場は学校です。それらを取り囲む教師集団は、互いに連携・協働しながら教育活動に取り組んでいます。また、暖かな色合いで学校を包み込んでいるのは県総合学校教育センター等の関係機関や家庭・地域社会で、教育活動を支える様子を表しています。

舞い上がる花の色は、学校教育全体を通して育成される新しい時代に求められる資質・能力を表し、舞い上がる花は、子どもたちが自立し、社会参加へ向かう様子を表しています。

これまで研修講座に申し込むと「申込み完了メール」が届いていたのに、今年度は届かないのですか？何が原因ですか？

昨年度より「申込み完了メール」を返信していません。申込み完了時に表示される【申込み完了通知】画面を確認し、右上のプリンタアイコンをクリックして、印刷・保管してください。

【申込み完了通知】	
この画面をもって申込み手続きは完了となります。 右上のプリンタアイコンをクリックし、通知画面を印刷した用紙を申込終了日まで保管するようお願いいたします。	
受付ID	30837
所属所名	青森県立総合高等学校
職名	教諭
職員番号	123456
氏名(漢字)	大英沢 あきこ
ふりがな	おおやざわ あきこ
所属代表メールアドレス	sogo@edu-c.pref.aomori.jp
個人メールアドレス	coyosawa-akiko@edu-c.aomori.jp
受講における合理的な配慮	希望しない
研修の希望内容	
所属長の許可確認	承認済み
<input type="button" value="一覧に戻る"/>	

研修講座の申込み・内容に関するQ & Aについては、当センターHP「令和5年度 研修講座案内（PDF版）」を御覧ください。

## 令和5年度センターセミナーの紹介

### センターセミナーⅠ

## 不登校児童生徒への支援

講師：FR教育臨床研究所 所長 花輪 敏男 氏

日時：7月29日(土) 9:30~15:30

場所：青森県総合学校教育センター



不登校対応の第一人者である花輪敏男氏を講師にお迎えし、これまでの経験を踏まえ教師や家族の具体的な対応をまとめた「FR式不登校対応チャート」を中心に、御講義をしていただきます。長時間、花輪先生のお話を聞く機会は、なかなかございませんし、不登校に対する考え方も変わり、相手の立場を考えた対応の仕方等、不登校対応に関心のある方にとっては、実り多い時間となること間違いありません。

申込期間：5月8日(月)~7月14日(金)

下記のURLまたは右の二次元コードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/toLpjAq5zqrAtQmT6>

【担当課】教育相談課 TEL:017-764-1990



### センターセミナーⅡ

## もっと聞きたい!授業のユニバーサルデザイン Vol.1 ~あらためて「視覚化」を考える~

講師：星槎大学大学院 教授 阿部 利彦 氏

日時：8月19日(土) 9:30~12:00

場所：青森県総合学校教育センター



授業のユニバーサルデザイン化の視点で、現在の自身の授業実践を振り返り、明日からの授業改善につなげたいという思いを抱いている先生方、ぜひ、講師の阿部先生とともに、あらためて「視覚化」について考えてみませんか。

申込期間：5月8日(月)~8月4日(金)

下記のURLまたは右の二次元コードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/iBYh9EcP8wJCrAk89>

【担当課】特別支援教育課 TEL:017-764-1993



# 校内研修等講師派遣事業、教科指導等サポート事業の紹介

令和4年度は  
200件以上の申込みをいただきました！

青森県総合学校教育センター  
学校サポート事業

## 校内研修等講師派遣事業

学校が抱える教育課題等の解決に向けて、教員の資質・能力の向上を目指して行う校内研修等に講師として指導主事を派遣し、研修の活性化を図るとともに教育活動を支援する事業です。

以下のテーマからお選びください。

### 学習指導

- 授業力向上と授業改善
- 授業におけるICT活用
- 授業のユニバーサルデザイン化
- 学習状況調査の活用方法

### 特別支援教育

- 特別な配慮を必要とする児童生徒への支援
- 個別的教育支援計画・個別の指導計画の作成
- 障害特性に応じた指導

### 生徒指導・教育相談

- 児童生徒理解のための調査法の活用  
(「アセス」や「Q-U」の理解と活用)
- 人間関係づくり  
(グループアプローチ中心に)
- 面接相談の進め方  
(教育カウンセリングの基本)
- ストレスマネジメント
- いじめへの対応
- 不登校への対応
- 保護者への対応
- 情報モラルの指導
- SOSの出し方教育

実施方法は「対面」または「オンライン」から選択できます。  
研修実施報告書はWebアンケートにて回答・提出していただけます。

令和4年度は  
26件のご相談をいただきました！

青森県総合学校教育センター  
学校サポート事業

## 教科指導等サポート事業

県内教員から寄せられる教科指導等の質問に対して的確な情報を提供し、サポートする事業です。

当センターWebページ

- ⇒ 「学校サポート」
- ⇒ 「教科指導等サポート事業」
- ⇒ 「質問入力フォーム」



上記の流れで質問を入力していただけますと、1~2週間程度で、担当の指導主事が電話、電子メール、オンライン等で回答します。

サポート内容は以下の通りです。

教科	教科・科目等に関すること
教科外	総合的な学習(探究)の時間、特別活動、キャリア活動、自立活動等に関すること

希望によっては「オンライン」で回答します。  
資料を共有しながら、情報提供することが可能です。

当センターWebページ(学校サポート)から、それぞれお申込みすることができます。

<http://www.edu-c.pref.aomori.jp/>

## 図書資料室の紹介について

県内の教職員や当センター研修講座の受講者を対象に、図書の貸出しを行っております。

貸出期間：2週間以内 貸出冊数：5冊まで

昨年度の貸出し件数は、のべ1,150件でした。7月末から8月上旬にかけて、1回目の新着図書の御案内をさせていただき予定です。今年度も多くの皆様に御利用いただけるように準備しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 図書資料室内の様子

新着図書ブース

貸出システム



蔵書検索サービス



当センターHPへアクセス



[http://www.edu-c.pref.aomori.jp/?page\\_id=156](http://www.edu-c.pref.aomori.jp/?page_id=156)

御使用しているPC、スマートフォンからアクセスすることが可能です。お気軽に検索していただき、気になる図書資料があれば、ぜひ当センター図書資料室までお越しください。

## 教育相談について

当センターでは、県民の皆様や学校教職員のニーズに応える目的で、来所や電話等による教育相談を行っています。

まずは、電話で御相談



相談内容の確認、相談方法・日程の調整をします。子ども本人、保護者、教職員の皆様の御相談に応じます。電話のみの御相談にも応じます。まずはお電話を！

相談申込、お問い合わせ

☎ 017-728-5575 (教育相談課)

☎ 017-764-1991 (特別支援教育課)

実施時間 9:00~17:00

(土日、祝日、年末年始は除く)

※月に1回土曜日に相談を行っています。

詳しい開催日については、センターWebページで御確認ください。



お子様の健やかな成長を願って  
私たちと一緒に考えましょう